

10/10
五夜

介護保険

福祉用具の自己負担化反対

180 地方議会で意見書

介護保険制度で軽度者が
利用する福祉用具の自己負
担化に反対する意見書が26
府県議会で採択され半数を

超えました。市町議会と合
わせて180地方議会にの
ぼります。現在、各自治体
で議会が開かれており、さ
らに広がっています。

新たに採択された福岡県
議会の意見書では、福祉用
具とともに自己負担化の対
象になっている住宅改修に
もふれて、「特に低所得者
世帯等弱者の切り捨てにな
りかねず（中略）結果とし
て介護保険給付の適正化と
いう目的に反して高齢者の
自立的な生活を阻害し給付

が増大するおそれがある「
と指摘しています。

意見書を採択したのは、
岩手、宮城、福島、埼玉、
千葉、神奈川、富山、石川、
福井、岐阜、静岡、三重、
滋賀、京都、兵庫、奈良、
和歌山、島根、岡山、広島、
山口、福岡、長崎、大分、
宮崎、鹿児島の26府県です。